

## 基本事業11403 感染症対策のための相談・検査の推進

(主担当:健康増進課)

### 主な取組内容

1. エイズを含む性感染症のまん延防止を図るため、知識の普及、啓発を図るとともに、相談や検査を実施します。
2. 結核患者の早期発見・早期治療のため、定期及び定期外健診・結核対策等を実施し、まん延の防止を図ります。

### 1 エイズ対策促進事業

エイズに対する正しい知識の普及啓発を図るとともに、相談及び抗体検査を実施しています。

#### (1) エイズ地域特別対策事業

##### ① AIDS予防・H I V検査啓発

実施年月日	実施場所	実施者	実施内容
平成25年10月11日 10:30～12:00	桑名シティホテル 5階宴会場	保健所職員 2名	啓発ティッシュ200個配布と A I D S 予防・H I V検査啓発パネル展示

##### ② AIDS予防・H I V検査啓発

実施年月日	実施場所	実施者	実施内容
平成25年11月17日 9:30～16:00	菟野町保健福祉 センター けやきホール	保健所職員 2名	啓発ティッシュ200個配布と A I D S 予防・H I V検査啓発パネル展示

##### ③ 「世界エイズデー」街頭キャンペーン

実施年月日	実施場所	実施者	実施内容
平成25年11月29日 7:40～8:20	桑名駅東口 ロータリー周辺	保健所職員 4名	啓発ティッシュ800個と配布

##### ④ エイズ講演会

実施年月日・場所	対象者	参加人数	内 容
平成25年7月25日 13:30～15:30 桑名市中央公民館 大研修室	学校関係者 保護者 保健医療関係者等	65名	講演 「子ども達から毎日もらうメール相談や 診療現場から見てきた子ども達の現状と対策」  講師 ウイメンズクリニック・かみむら 院長 上村 茂仁先生

#### (2) エイズ相談・検査実施日時(平成24年度)

毎週火曜日 午後1時～午後2時30分

##### ① H I V抗体検査、電話・面接相談者数

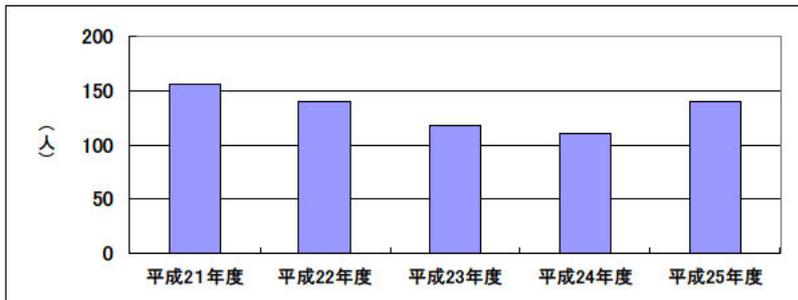
	男	女	計
電話・面接による相談件数	19	4	23
H I V抗体検査件数	94	46	140



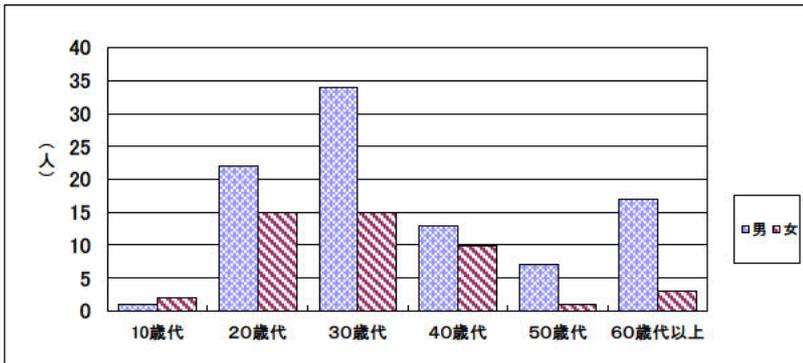
(レッドリボン)

② HIV抗体検査件数の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
検査件数	156	140	118	110	140



③ HIV抗体検査年代別件数



(3) 特定感染症検査件数

性感染症に関する特定感染症予防指針に基づき、梅毒、B型・C型肝炎検査を希望の方に対し、相談や検査を実施した。

	男	女	計
梅毒	88	42	130
B型肝炎	91	49	140
C型肝炎	91	49	140

(4) 感染症に関する予防啓発

実施年月日・場所	対象者	参加人数	内 容
平成25年6月19日 10:00～11:00 東員町社会福祉協議会	福祉施設職員	24名	「福祉施設と感染症対策について」 桑名保健所 健康増進課
平成25年10月23日 9:30～10:15 桑名市七和公民館	一般住民	25名	「感染症対策について」 桑名保健所 健康増進課
平成25年11月15日 14:00～15:15 桑名庁舎	職員	21名	「冬に流行する感染症の対策について」 桑名保健所 健康増進課

(5) 緊急肝炎ウイルス医療機関委託検査事業

	男	女	計
B型肝炎	6	10	16
C型肝炎	6	10	16

2 予防接種

予防接種法に基づき円滑に予防接種の実施ができるよう、市町、医師会等と連携を図るとともに、予防接種による健康被害に関する救済事務を行っています。

### 3 結核予防事業

平成19年4月からは感染症法2類として結核が位置づけられた。対策としては引き続き、結核が個人的にも社会的にも健康被害を及ぼすことのないよう、結核患者に対する適正な医療を普及し、確実な治療への支援に努めるとともに、地域の実情に応じた結核対策を講じ、結核予防の推進を図った。

#### (1) 管内結核登録患者の状況

結核患者の登録は結核対策の重要な施策の一つで、活動性分類、受療状況を調査し、患者の管理と生活指導に努めた。

#### ア 新登録患者数（活動性分類、性別、年齢階級別）

平成25年1月1日～平成25年12月31日

病型別 年齢区分	計			活動性結核									(別掲) 潜在性 結核感染症					
				肺結核活動性						肺外結核								
				喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性			菌陰性・その他						活動性		
計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女				
計	36	24	12	15	10	5	15	10	5	0	0	0	6	4	2	14	1	13
0～4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
15～19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29	2	1	1	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
30～39	2	1	1	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	7	1	6
40～49	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
50～59	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
60～69	3	2	1	1	1	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	1	-	1
70～	27	18	9	11	7	4	11	8	3	-	-	-	5	3	2	1	-	1

#### イ 年末現在登録者数（活動性分類、受療状況別）

平成25年12月31日現在

病型別 区分	計			活動性結核				不活動性 結核	活動性 不明	
				肺結核活動性						肺外結 核活動 性
				計	喀痰塗抹陽 性	その他 結核菌陽性	菌陰性、 その他			
計	93	19	11	8	0	3	58	13		
入院中	3	3	2	1	-	-	-	-		
外来治療中	18	15	9	6	-	3	-	-		
治療なし	72	1	-	1	-	-	58	13		
不明	-	-	-	-	-	-	-	-		

ウ 市町別結核登録患者の状況

平成25年12月31日現在

病型別 市町別	計	活動性結核					不活動性結核	活動性不明	人口10万対	
		肺結核活動性			肺外結核活動性	活動性結核の有病率				
		喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他		24年			25年	
管内計	93	11	8	-	3	58	13	7.8	8.1	
桑名市	56	4	6	-	1	36	9	12.1	7.8	
いなべ市	12	5	-	-	-	6	1	2.2	11.0	
木曽岬町	4	1	-	-	-	2	1	-	15.2	
東員町	8	-	1	-	-	6	1	11.7	3.9	
菰野町	10	1	-	-	1	7	1	2.5	5.0	
朝日町	1	-	-	-	1	-	-	-	9.9	
川越町	2	-	1	-	-	1	-	-	6.9	

エ 市町別結核新登録患者の状況

平成25年1月1日～平成25年12月31日

病型別 市町別	計	活動性結核					罹患率	(別掲) 潜在性結核感染症
		肺結核活動性				肺外結核活動性		
		計	喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他			
管内計	36	30	15	15	0	6	12.7	14
桑名市	18	16	7	9	-	2	12.8	12
いなべ市	7	7	5	2	-	-	15.4	1
木曽岬町	1	1	1	-	-	-	15.2	-
東員町	3	3	1	2	-	-	11.8	1
菰野町	5	2	1	1	-	3	12.4	-
朝日町	1	-	-	-	-	1	9.9	-
川越町	1	1	-	1	-	-	6.9	-

(2) 結核検診実施状況

平成25年度

対象別	項目	予防接種			胸部エックス線撮影		喀痰検査者数	QFT検査	結核患者発見者数
		対象者数	ツ反応検査者数	陽性者数	BCG接種者数	対象者数			
定期	計	2,465	-	-	2,153	74,005	23,828	11	-
	事業者	-	-	-	-	8,887	8,775	0	-
	学校長	-	-	-	-	2,303	2,299	-	-
	施設の長	-	-	-	-	1,063	957	2	-
	市町長	2,465	-	-	2,153	61,752	11,797	9	-
定期外	計		8	-	-		344	-	123
	接触者		5	-	-		216	-	100
	患者家族		3	-	-		64	-	23
	患者管理		-	-	-		64	-	-

(3) 市町別一般住民結核健康診断実施状況

平成25年度

項目 市町別	住民健 診対象 者数 (A)	BCG対 象者数 (B)	BCG接 種人員 (C)	(C)/(B) %	胸部エックス線撮影			(D)/(A) %	結核 患者 発見 数 (G)	(G)/(D) %
					受診人員					
					間接撮影数	直接撮影数	計(D)			
計	61,752	2,465	2,341	95.0%	8,371	3,426	11,797	19.1%	-	-
桑名市	32,628	1,241	1,035	83.4%	3,552	284	3,836	11.8%	-	-
いなべ市	8,501	381	309	81.1%	2,819	650	3,469	40.8%	1	0.03%
木曾岬町	1,653	24	24	100.0%	179	242	421	25.5%	-	-
東員町	5,775	186	186	100.0%	-	2,250	2,250	39.0%	-	-
菰野町	9,692	361	327	90.6%	1,469	-	1,469	15.2%	-	-
朝日町	1,487	119	119	100.0%	310	-	310	20.8%	-	-
川越町	2,016	153	153	100.0%	42	-	42	2.1%	-	-

(4) 感染症診査協議会における結核医療診査状況

ア 感染症法第37条申請診査件数 平成25年中

区分	申請別			
	計	新規申請	継続申請	解除
申請件数	38	16	22	16
承認件数	38	16	22	16

イ 感染症法第37条の2申請診査件数(継続申請除く)

平成25年中

区分	保険別	計	被用者保険		国保	後高	生保	その他
			本人	家族				
申請件数		34	10	5	7	11	0	1
承認件数		34	10	5	7	11	0	1

(5) 感染症診査協議会委員名簿(順不同)

平成25年4月1日現在

氏名	役職名
北川 良子	桑名西医療センター 内科医長
笠井 寛司	笠井内科 院長
菅原 望	いなべ総合病院 内科医長
畑中 准子	桑名人権擁護委員協議会(人権擁護委員)
山口 順	三重県社会保険労務士会(社会保険労務士)

(6) 結核健康相談開催

接触者健診及び管理検診

毎月第1、3週の木曜日 午後2時30分から午後3時 受付

(7) 結核対策特別促進事業

ア 目的

結核治療における服薬確認療法(DOTS)に取り組むにあたり、支援を行う機関・支援者を広げていくことを目指す。また、服薬確認療法が必要な患者に対し、療養や服薬への不安を減らし、服薬を完遂できるよう支援する。

## イ 事業内容

### 1) 結核 (DOTS) に関する啓発

実施年月日・場所	対象者	参加人数	内容
平成25年10月8日 (火) 桑名西医療センター図書室	桑名西 医療セン ター職員	50名	講義「結核について」 桑名保健福祉事務所 健康増進課 保健師

### 2) 結核患者服薬支援 (DOTS)

#### ①医療機関とのDOTSカンファレンス

【四日市社会保険病院】 11回

日 時：定例実施 毎月第1月曜日 午後3時～

場 所：四日市社会保険病院

参加者：四日市社会保険病院 結核担当看護師 外来看護師

桑名・鈴鹿・四日市市保健所結核担当保健師

対象者：四日市社会保険病院に結核にて入院中及び退院後の患者 5名

検討実人数 21名 (延べ67名)

地域DOTS報告実人数 12名 (延べ43名)

地域DOTS終了報告人数 4名

#### ②コホート検討会

【四日市社会保険病院】

日 時：平成26年3月25日 10時30～

場 所：四日市社会保険病院

参加者：四日市社会保険病院 結核担当看護師 外来看護師

桑名・鈴鹿・四日市市保健所結核担当保健師

対象者：四日市社会保険病院に退院後の患者

#### ③DOTS支援

1) 新規登録患者の内、訪問あるいは所内面接を実施した者 42名

2) 登録患者の内、入院中から退院後のDOTSを見据え訪問を実施した者 12名 (延べ24回)

3) 地域DOTS支援 (訪問・面接連絡・郵送・施設等) 対象者：47名 (延べ185回)

## ウ 成果

桑名西医療センターでの講義では結核の発生状況、結核の感染と発病の違い、基本的な感染対策、結核の治療とDOTS、通院患者が周囲への感染を引き起こさないということについて参加者の理解が得られ、医療職を問わず院内の職員の啓発につながった。

今後もさまざまな機会を活用し説明することで、結核対策や服薬手帳と薬殻確認といったDOTSの理解を深め、支援者を広げていく必要がある。

DOTS支援に関しては、平成23年5月16日より結核に関する特定感染症予防指針の改正があり、DOTS対象者を全結核患者とすることとなり、前年度に比べ対象者数が拡大している。DOTSカンファレンスの開催により医療機関と保健所の連携強化を図るとともに今後も届出後の早期面接および対象者に合った形での方法を検討し、実施していく。

## エ 今後の課題と26年度の計画

1) 医療機関と地域との連携のもと、DOTSを推進し服薬支援体制を整備する。

2) 高齢者の罹患率が高いことから、在宅の方は、同居の家族やケアマネ、老人施設入所者においては、施設担当者にDOTS支援をしていただく等しており、来年度も引き続き患者一人ひとりに応じたDOTS支援を実施する。

平成24年度に実施した薬剤師会向けの講義とDOTS支援の依頼をもとに協力を依頼する予定であったが、今年度、薬局DOTSを行う対象者がなかったことから実施には至らなかった。しかし、機会があれば調剤薬局の薬剤師にDOTS支援の依頼をもとに協力を依頼する等今後とも、患者を中心とした関係機関と連携を図りながらDOTSを進めていく。